

子どもたちとスイミングを考える情報誌

vol.9 無料

2016年11月1日発行

We Love Swimming

ういー らぶ すいみんぐ



△

スイミングで鍛えた
体力と集中力で
夢を叶える!
!!

泳いでいるから基礎体力UP!

どんなスポーツも勉強も
未来の夢と目標に向かって
元気いっぱいがんばれる!!



日本スイミングクラブ協会
東海支部加盟クラブは、
子ども達の心身の健やかな
成長のために、水泳指導を通した
子育て支援に取り組んでいます。

【子育て支援宣言】 一子ども達の未来のために一

日本スイミングクラブ協会東海支部加盟登録クラブは、従来より水泳のレッスンを通して、子ども達の健全な心身の発育発達を願い、丈夫な身体づくりと社会性を身につけるための取り組みを行って参りました。この実績を踏まえて、子ども達のすこやかな成長のために保護者と協力し、丈夫な身体づくりと相手を尊重する社会性を身につけるための「子育て支援」を積極的に行っていくことをここに宣言いたします。

日本スイミングクラブ協会東海支部

スイミングのコーチは、いつも子ども達の夢や目標を応援しています!!



成長期の子ども達にとって水泳は基礎体力づくりに最適なスポーツです。

継続してこそ鍛えられる体力と集中力。

スイミングで身に付いた力が、将来どのように生かされていくの?

目標を達成し、夢を叶えるために必要なことは?

子ども達にとって、身近な存在である日本スイミングクラブ協会東海支部加盟クラブのスイミングコーチ達に聞いてみました。子ども達は何を感じてくれるでしょうか。親子で一緒に読んで共有し、ご家庭で話しあうきっかけにしていただければ幸いです。



VOICE 1 大橋 舞コーチ

あきらめず 最後までやり抜こう!!

子どもたちへの応援メッセージ



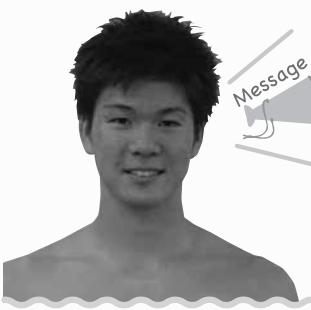
結果が出ない時や、うまくいかない事があっても、諦めず最後までやり抜いたとき、必ず自分が成長できていることに気付きます!

コーチが子どもの頃

スイミングを続けたから、少ない時間で効率良く勉強する力がつきました。

コーチとしての目標

目配り気配りで安全に、子ども達が分かって出来る指導をすること。



VOICE 3 長谷川 哲郎コーチ

練習を沢山して 基礎体力をつけよう!!

子どもたちへの応援メッセージ



勉強も運動も大切。水泳で身についた基礎体力があれば、目標や夢に向かい、やりたいことに積極的にチャレンジできます!

コーチが子どもの頃

スイミングを通じて、仲間を大切にすることの大切さを学びました。

子どもの頃、厳しい練習を沢山できたのは、仲間と一緒にいたからです!对外試合で沢山の友達が出来たこと、また、チームワークづくりで、良い結果を出せたことが、子どもの頃の貴重な体験であり、大切な思い出です。高校時代は学業との両立が大変でしたが、今思うと、厳しい練習の中でも、仲間と泳ぐことが、勉強で頑張るエネルギーになっていたのだと思います。

コーチとしての目標

成果が出て笑顔になれる楽しいクラスづくりをすること。



VOICE 2 末永 京香コーチ

練習を続けた結果が 自信に繋がる!!

子どもたちへの応援メッセージ



コーチが子どもの頃

スイミングを続けることで、夢に向かって努力する心の力がつきました。

子どもの頃、兄が泳いでいる姿を見たのがきっかけで、スイミングクラブに通い始めました。放課後、コーチや友達とスイミングクラブで過ごした時間は本当に楽しく、いつの間にか、水泳が大好きになっていました。日本選手権でのロンドン五輪選考会やインカレ優勝も経験しました。水泳を通じて視野が広がり、水泳で社会貢献がしたいという夢を持つことが出来ました。

コーチとしての目標

コミュニケーションを基盤にした泳法指導で子ども達の力を伸ばすこと。



VOICE 4 勝 清香コーチ

体力と精神力で 無限大の夢を叶えよう!!

子どもたちへの応援メッセージ



子どもの頃に大切なのは、健康な心と体の基礎づくり!元気いっぱい毎日のワクワクを探して行動し、夢や目標に向かって頑張ろう!

コーチが子どもの頃

水泳が楽しかったから、体力と精神力と自ら努力する姿勢が身につきました。

スイミングに通い始めたのは2歳。小さい頃は、練習やコーチ達が面白くて、毎週スイミングに行くのが楽しみでした!高学年になってからは、学校の友達と競い合いながら泳力向上のために練習していました。楽しく通えたから継続でき、その結果、体力と精神力がつきました。スイミングで培われた力は生きる力!スイミングを続けて本当に良かった!

コーチとしての目標

子ども達が自ら興味を持って、楽しく取り組めるレッスンをすること。

COACH INTERVIEW

コーチ インタビュー

VOICE 5 沖見 真依コーチ

コーチの仕事は出会いと感動がいっぱい

スイミングを始めたのは3歳。気管支が弱かったことがきっかけでした。継続していく中でぐんぐん体力がつき、選手コースまで進むことができました。厳しい先輩から自分が目標タイムを目指すために必要な刺激を与えてもらいました。同年代の友人は良き仲間でありライバル。スイミングコーチの仕事を選んだのは、教えてくれたコーチが自分の目標となる人だったから。水泳を通して沢山の人と心を繋げることが出来たから、今の私があります。

スイミングコーチは、とても出会いが多い仕事。会社内外問わず、先輩方の話から、色々な考え方や、思いを知る機会をいただきます。人前で自分の意見を話し分かりやすく伝える事、人前でPRする事など、実践の中で学び、身についていく充実感は、一つの仕事を続けてきたからこそ、体験できることなのだと思います。

この仕事を続けてきて本当に良かったと思うのは、親御さんと一緒に子どもの成長を喜び感動できる時です。

私の趣味はアウトドア。自然に触れることでリフレッシュします。子ども達には、プールだけではなく、広い海で泳ぐことも体験してほしいですね。今しかできないことにどんどん挑戦してみると、次の目標が見えてくる…その目標が夢に繋がっていくのだと思います。



VOICE 6 佐藤 芳美コーチ

3人の子育てとコーチの仕事を楽しく両立



コーチになったきっかけは

結婚して出産、ベビースイミングを始め、親子で水と遊ぶ楽しさに魅かれてコーチになりました。3人の子ども達は全員、スイミングで体力をつけて喘息の発作を克服。小学生になった今もスイミングを続けながら長女は陸上、長男は野球、末娘は体操に夢中です。皆持久力があるから疲れにくく、どんな運動にも興味を持ってチャレンジできます。スイミングでついた基礎体力は、子どもの将来の健康を支えてくれる財産ですね。

ベビースイミングのコーチになり10年。スイミングで育った子ども達3人は私の仕事の良き理解者。いつも応援してくれます。

コーチのやりがい

育児と仕事で忙しい毎日の中でも、子どもに「やらせる」のではなく、「一緒にやって感じたことを共有し合う」など、工夫して育児を楽しむこと、健康管理をしっかりすることを心掛けています。自分の子育ての経験を生かし沢山の親子の笑顔と元気のために役立てる事が、この仕事のやりがいです。これからも、次の世代のママ達に、自分の子育てと仕事の経験を伝えて共に育ち合えるコミュニティづくりをしていきたいと思います。



VOICE 7 早矢仕 拓希コーチ

生徒からコーチの立場になり後輩指導



コーチになったきっかけは

子どもの頃、喘息改善を目的にスイミングを始めました。継続する中で体力がつき、選手コースに進級。泳力が伸びず苦しむこともありました。焦らず諦めず、今やるべきことを一つ一つやり遂げていく中で、タイムが伸び、泳力もアップして壁を乗りこえることが出来ました。今思うと、壁にぶつかることは、自分と向き合い、強くなるチャンスだったことが分かります。

今、色々な場面で「特技は水泳。泳ぐことが好きです!」と自信を持って話せます。

一つのことをやり抜いてきたことが、将来の道を切り開く自信と力になっています!
そのことを後輩に伝えたいと思いコーチになりました。



コーチのやりがい

一番のやりがいは、自分の経験を子ども達に伝え、共に成長できることです。大好きな水泳にコーチとして新鮮な気持ちで関わり、水泳だけではなく、これから資格取得など、色々なことにチャレンジしたい!その時に必要なのは一番に体力、そして諦めず最後までやり抜く力。僕がチャレンジする姿を子ども達に見て感じてもらえるよう頑張ります!



各コーチのメッセージから、各地域で育つ子ども達にとって、スイミングクラブが担う役割と存在意義を感じ取ることが出来ます。日本スイミングクラブ協会加盟クラブでは、各クラブのコーチ達が子ども達の育成と地域の皆様の健康増進のために努めています。

ベストスイマー賞

アスリート部門

平成27年度 日本スイミングクラブ協会
東海支部ベストスイマー受賞者のご紹介

毎年、日本スイミングクラブ協会東海支部にて特に活躍し、優秀な成績を残した選手2名がベストスイマーとして表彰されます。



かとう こうせい
加藤晃成さん

中学校1年生
所属 豊橋スイミングスクール

第36回JSCA ブロック対抗水泳競技大会
11・12歳区分
200m自由形 優勝 1'59"30 日本学童新記録
100m自由形 優勝 56"14
100m背泳ぎ 2位 1'02"78
男子優秀選手賞受賞

スイミングは、3歳から始めました。
スイミングに通っていて、僕が一番楽しい!嬉しい!と感じるのは
大会でベストタイムが出た時!! 頑張って良かったと思える最高の瞬間です。

両親は、忙しい中練習の送り迎えや食事など色々考えてくれます。コーチは指導を含めて遠征時には遠くまで引率、サポートしてくれます。目標に向う僕を皆が応援してくれるから頑張ります。本当に感謝しています。

スイミングを続けてきてついた力は、1つのことに最後まで集中して取り組む力。目標は、オリンピックに出場することです!!



いしかわ しんのすけ
石川慎之助さん

高校1年生
所属 パレススイミング西尾

第36回JSCA ブロック対抗水泳競技大会
50mバタフライ 優勝 25"41 大会新
100mバタフライ 優勝 55"03
200mバタフライ 優勝 2'05"39
最優秀選手賞受賞

5歳(年中)の頃から今日まで、両親やコーチに支えられてスイミングを続けることが出来ました。小さい頃は、体が弱かった僕ですが、スイミングを継続することで、体が丈夫になり、色々な事に對して高い集中力を持続できるようになりました。

今、一番嬉しい時は、コーチの設定タイムをレースで上回ることが出来た時、そして、きつい練習をこなせた時の達成感を全身で味わう時です。現在の目標は世界ジュニア代表になること。夢は生涯水泳を楽しむこと。

コーチ、お父さん、お母さん、僕を選手に育ててくれてありがとうございます! まだまだこれから! 活躍に期待していてください!
全力で頑張ります。

日本スイミングクラブ協会東海支部の 各加盟クラブ会員に対する子育て支援内容

安全

●安全の重要性を
教えます



あいさつ

●気持ちのこもった
挨拶を身につけます



整列

●整列や順番を守る
ことを身につけます



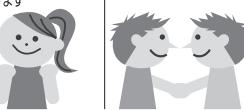
返事

●「はい」という返事を
身につけます



努力

●目標を達成するために、
努力することの大切さを
学びます



協調性

●協調性を
身につけます



泳げない子をなくそう運動

日本スイミングクラブ東海支部加盟クラブではWe Love Swimming(泳げない子をなくそう運動)を年2~3回実施し、各々の地域に合わせた取り組みを無料で行っています。

◆安全講習◆

日本スイミングクラブ協会では、各クラブの水泳指導者に対して、水泳の指導力向上、救急救命法や応急救手、プール衛生管理、水上安全救助法などの講習会を実施し、安全に関わる知識や技能を提供するなど、質の良い指導者の育成に努めています。



日本スイミングクラブ協会東海支部は、
指導者の指導力向上や安全管理などの
各種ライセンス普及、
スポーツを通じた青少年の
健全な育成に取り組んでいます。

スイミングクラブは、
日本スイミングクラブ協会加盟クラブを
お選び下さい。



日本スイミングクラブ協会 東海支部

事務局/〒464-0067 愛知県名古屋市千種区池下1丁目11-21 サンコート池下3階 Tel : 052-757-5003 Fax : 052-757-5004 e-mail : information@sc-tokai.net

<http://www.sc-tokai.net/>

情報誌のバックナンバーはホームページでご覧下さい。

